

長崎市障害者自立支援協議会 就労支援部会

■就労支援部会 令和4年度 活動報告

日時	内容
【第1回】 令和4年 10月21日(火) 10:30~12:00	① 就労支援事業所データベース化 ② 特別支援学校「福祉合同ガイダンス」の実施について
【第2回】 令和4年 12月1日(木) 14:00~15:30	① 就労支援事業所データベース化 ② 就労支援ガイドの作成について

■課題等

●データベースの項目内容について

- ・写真の掲載について、掲載は可能だが、閲覧の際に利用する側がダウンロードに時間がかかり見づらくなる事が懸念される。
- ・今回は主に相談支援事業所が使う事を目的としていた為、今後は対象に応じて改良していく。
- ・新規受け入れ可否の項目については、長崎市障害福祉課 HP 内の事業所一覧の中に掲載することとした。
- ・WAMNET の事業所情報と内容が重複する項目も多々あるが、就労支援に特化し WAMNET よりもスリム化した内容とする。
- ・データ作成において、各事業所の負担とならないよう配慮しなければならない。

●就労支援ガイドの作成について

- ・データベース化について他市町の就労支援ガイドを参考に検討していたが、就労支援ガイドの必要性も出てきた。特に、ハローワークの窓口でA型事業所を希望する求職者に対して受給者証の申請をはじめ障害福祉サービスについて説明しないといけない場合もある。
- ・あくまでも説明の際の参考資料という考え方で、簡易的な内容が望ましいのではないかと考えている。

●「福祉合同ガイダンス」の実施について

- ・以前より生徒の卒業後の進路決定のため特別支援学校が主催となり開催をしていたが、新型コロナの影響もあり今後学校主催では実施をしなくなった。保護者からは実施の要望も強い為、就労支援部会等で実施ができないかと考えている。
- ・進路には生活介護も含まれるため、就労支援部会としてどこまで対応できるか検討が必要である。

●その他

- ・第2回部会では相談支援専門員現任研修受講者も参加しての部会となったが、今後の相談支援の参考になったとの意見もあった。